

現役の  
大学教員が  
授業をする  
日本語・英語  
読解教室

3つの  
クラス

# こんなお子さんにおすすめ!

日本語と英語の読解をわかりやすく丁寧に学びたい。  
楽しく作文・読書できるようになりたい。  
英語で科学の考え方を身につけたい。  
高校生の新科目 国語と英語の「論理」をしっかり学びたい。

学校の勉強がきらい・合わない・物足りない・塾や予備校の暗記勉強につかれた。  
海外の大学が求める高いレベルの思考力や速読、ディスカッションの技術を身につけたい。

中学生クラス	高校生クラス	フリークラス
<p>高校入試問題(国語・英語)の長文などで、読解・速読・要約テクニックを身につけます。独自開発した5ステップ読解術に基づき、文書の論理構造を読み解き、速読・要約の方法を身につけ、学力アップ・志望校入試合格へ!!</p> <p><b>【カリキュラム例】</b> ことばブロックあそび/投書をよみとき、意見をつくる/英語の速読・要約ベーシック/日本語の本のマーキング読書法/読書感想文と発表会/新聞の投書/新書本/高校入試(英語)の長文・リスニング文</p>	<p>大学入試問題(国語・英語)の長文などで、読解・速読・要約テクニックを身につけます。小論文や志望動機の作文も行います。独自開発した5ステップ読解術に基づき、文書の論理構造を読み解き、速読・要約の方法を身につけます。大学の基礎教養で学ぶ論文を日本語と英語で学び、小論文・志望動機を日本語で書く訓練も行ないます。学力アップ・志望校入試合格へ!!</p> <p><b>【カリキュラム例】</b> ことばブロックあそび/投書をよみとき、意見をつくる/英語の速読・要約ベーシック/日本語の本のマーキング読書法/読書感想文と発表会/新聞の社説/新書本/理系英語/中堅大学入試問題(英語)長文/英語の評論文</p>	<p>学んでみたい方を広く対象としたクラスです。学校に通っていない方、大学生や大人の方、特定の目的がある方など、内容も幅広く想定しています。独自開発した5ステップ読解術に基づき、文書の論理構造を読み解き、速読・要約の方法を身につけます。目的(助成金申請、英語資格試験、論文読解・執筆など)にあわせて、ベーシックで学んだ速読・要約の方法を引きつづき練習し、速読・要約法と文章作成のスキルを身につけていきます。</p>

開講曜日・時間	中学生クラス	高校生クラス	フリークラス
週1回 入会時にいずれかの開講日を選択いただけます。	月曜日 17時～18時 火曜日 18時30分～19時30分 土曜日 10時～11時	月曜日 20時～21時 火曜日 20時～21時 土曜日 14時～15時	火曜日 21時30分～22時30分 土曜日 21時30分～22時30分
週2回	月曜日 18時30分～19時30分 土曜日 11時30分～12時30分	2023年4月より 開講予定	2023年4月より 開講予定

各クラス  
5名程度  
少人数制

**受講料について**

週1回・60分 + メールでの個別指導	月額 / 20,000 円 (税込)
週2回・60分 + メールでの個別指導(現在は中学生のみ)	月額 / 40,000 円 (税込)

\*教材として、新書本等を購入いただく場合があります。

**まずは16回続けてみよう!**  
入門編は全16回。週1回で4カ月。これだけでも他では得られない高いレベルの学びと成長をお約束します。大阪市在住の方は、大阪市塾代助成制度[\*]がご利用いただけますので、ぜひご利用ください。  
(\*中学生のみ対象、条件あり/現在、2022年12月からの制度適用に向けて大阪市内に申請中です。)


**授業方法**  
オンライン教育で幅広く利用されているZoom(無料アプリ)を使って、双方向の授業を行います。全国どこからでも受講可能です。

**必要な環境・機材**  
インターネット通信環境、カメラ・マイク付きPCもしくはキーボードが接続されたタブレット/やる気は程々で大丈夫です。  
(詳細はホームページをご確認ください。)

**【運営団体】**  
特定非営利活動法人 地域文化に関する情報とプロジェクト  
NPO レシピ [ recip / regional culture information and projects ]  
〒554-0014 大阪市此花区四貫島1丁目6番6号 PORT 内  
Mail: academy@recip.jp https://www.yomi-tai.com/

地域文化を育む環境づくりに携わっているNPOです(2004年発足)。文化的な暮らしの中で、次世代を担う青少年が学ぶ環境が、これからの社会を育てる力となると考え、本教育プログラムに取り組んでいます。研究者や幼児～大学の教育従事者、クリエイター、編集者など多様な視点で構成するメンバーとともに、学問の楽しさを広く伝えながら、教育格差などの課題に対して、私たちができうるアクションを行なっています。

**【お問い合わせ・お申し込み】**  
日英YOMI・TAI  
アカデミック教室 事務局  
Mail: academy@recip.jp



日本語と英語の読解力を同時に伸ばしたい、そんな願いをかなえます!

# 《国語 + 英語》読解力 & 《小論文・面接》対策の オンライン教室

## 日英 YOMI・TAI アカデミック教室

よみ たい  
読み解き 対話

2022年12月スタート!  
生徒募集中!

学びたいすべての人コースもあるよ!

中学生  
高校生  
対象

オンライン  
説明会



大学で数千人を教えてきた現役の大学教員が開発・授業をする  
まったく新しい《国語 + 英語》勉強法

日本語・英語どちらでも使える5ステップの読解術

学校の勉強 + 日英 YOMI・TAI アカデミック教室 = 成績アップ! 推薦・総合型入試合格へ!

**【お問い合わせ】**  
日英 YOMI・TAI アカデミック教室 事務局  
Mail: academy@recip.jp

# 全学力アップ・入試合格へ!

現役大学講師が開発・授業。すべての中高生に大学レベルの学びを。

授業に参加した生徒は成績アップはもちろん、英語スピーチコンテストや論文・研究コンテストで最優秀賞・入賞をはたすなど、すでに高い学習効果を示してくれています。

## 日英5ステップ 読解術

日本語と英語のどちらでも  
すばやくポイントをつかむ  
速読・要約術

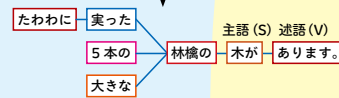
大学入学以降にも役立つ論理的思考や読解力(日本語、英語)を育てるための少人数〈対話〉型オンライン教室です。

### Step 1

#### 分析的思考法の速読・要約術

文章の構造を理解し、どんな長い文章や本でも、たった3行のレジュメ(要旨)にまとめる要約法。

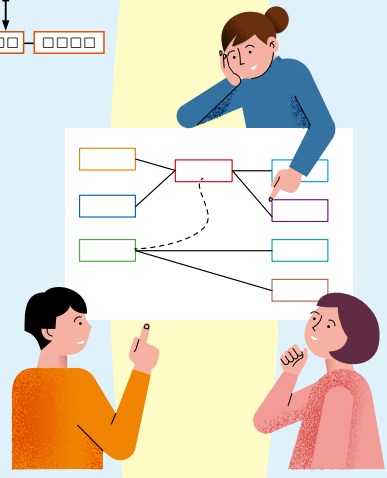
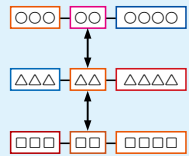
たわなに実った5本の大きな林檎の木があります。



### Step 2

#### 水平的思考法の対話術

ちがう意見を述べている文章を分析し、対立を乗り越える解決策を話し合いながら見つける。



### Step 3

#### マーキング読書法

多彩な記号と3色ペンをつかって本や論文を速く正確によみとく。

論理の連鎖のたぐい一つの輪をも取り失わないように、また混乱の中に部分と全体との関係を見失わないようにするには、正確かつ緻密な頭脳を要する。紛糾した可能性の岐路に立ったときに、取るべき道を誤らないためには前途を見送す内察と直観の力を持たなければならない。



### Step 4

#### 日英2言語読解法

日本語・英語の文章の中にある「気もちパーツ」と、「目じるし語」をよみとる。

In writing your story remember **always** that it will be read not merely by a circle of men and women of your own tastes and opinions, **but** by persons of all classes, of all races, of dozens of different shades of religious and political belief. The daily press is the popular university.



### Step 5

#### 弁証法スキル

弁証法は欧米の論理学の最高峰。自分の視点や個性を生かすと同時に、弱点から新しいアイデアを生み出し、知識や理解を進化させていくクリエイティブな対話的思考法です。



## 受講生たちの声

— この授業を通して自分の成長を感じたのは主に2点ある。一つは要約の速度が上がったこと、もう一つは要約、論点の整理をした上で自分の言葉を使えるようになってきたことだ。初期の頃の課題では三行レジュメを一つ作るにしても15~20分くらい時間がかかっていたと思う。しかし、講義10回を超えると、もちろん文章の長さにもよるが日本語なら5分強、英語でも10分位あれば三行レジュメを大体作れるようになった。

— 主張、根拠、理屈をはっきりと分けて提示することで、人にもわかりやすく伝えることができるし、自分の思考を整理することにも役立つと感じた。文章を読んだり、書くときに必ず役に立つテクニックだと思うので、もっと自在に使えるよう普段から励んでいきたい。

— 私は、論理的な文章に触れる機会を積極的に持ってこなかったこともあり、読むことにも書くことにも苦手意識が強かった。その原因として、はじめから一文一文を意識しすぎてしまっ、大局的に捉えることができていなかったのがあったのだと思う。しかし文章の構造や要旨の理解を心がけて文章を読むということを実践してみると、いったん作業的に文章を読むことができ、それぞれの文の位置づけを自分なりに分類してから、細かな表現などに着目するというやり方ができるようになり、論理的な文章を読むことへのハードルが低くなった。

— 論文や本の読み方を学びながら、自分の意見を形成する際にデータや様々な意見を根拠づけに用いる力や、読み取る際のポイントを見抜く力を、身につけることができたと考えられる。今後は、想定される反論を考えてあらかじめ論を書く際に入れて置いたり、理屈や根拠だけでなく、考えられる解決策や新しく考えられる課題なども入れたりするといのかなと感じた。

特徴 1 日英YOMI・TAI  
アカデミック教室とは

日本語と英語の難解な文章も早く〈よみとく〉読解の技術を学ぶ、少人数〈対話〉型オンライン教室です。人に伝えられる表現力を身につけ、大学入試の小論文や面接、授業で求められるアカデミック(学問的)な思考力をマスターできる、これまでの学校・塾・予備校の暗記勉強とは全くちがった学びの場です。

特徴 2 学問の面白さと未来への希望を  
すべての中高生に!

教材は大学での研究(芸術から医学まで全分野)につながる知的レベルの高い文章を読んでいます。学問研究は、よりよい未来をひらくための、希望にみちた学びです。そのワクワクする面白さ、知らないことを謙虚に学び成長する楽しさに触れることができます。学ぶことの楽しさを知り、学びたい・話したい気持ちを掘り起こす。成績アップや受験合格だけでなく、大学レベルの学問の扉をすべての中高生に開くのが、この学習塾のねらいです。

特徴 3 現役大学教員が開発・指導  
「新たな時代を豊かに生きる」教育!

AIなどの新技術が発達し、世界中の大量で多様な情報を処理していかねばいけない次世代の若者にとって、論理的思考力は「新たな時代を豊かに生きる力」(文科省)として必要不可欠なものです。そのため、本当に大学入学以降にも役立つ論理的思考とSTEAM教育[注1]の日本語・英語教材を、大学で教える講師[注2]が開発しました。また、社会全体の利益を追求するNPO(特定非営利活動法人)が運営する教室として開校しました。

[注1] Science・Technology・Engineering・Art・Mathematics(科学・技術・工学・芸術・数学)を1つにした略語。現実社会の問題を創造的に解決するために、科学から芸術まで科目を横断して論理的に学ぶ方法で、「Society 5.0」にむけた教育方針として政府も目標にかかげ、先進的な中学校の一部で開始されています。

[注2] 京都大学、大阪大学等の授業を担当し、約20年にわたり数千人の大学生・院生に教え、論著や著書を書き、全国数百人の大学教員に研究の進め方をアドバイスしてきた現役で大学で教える教員です。効率的に日本語と英語の文章をよみとく、自分の個性を伸ばす、創造的な学びをサポートいたします。